

なみせいだより

第3号

発行所 近畿税理士会浪速支部青年部

〒556 大阪市浪速区難波中1-17-16 ☎06(649)7788

発行人 大野 裕 康

編集人 紀 村 一 太



目 次

トライ&エラー	大野 裕 康	(2)
青年部定期総会・懇親会に出席して	南 順 治	(3)
俳壇「俳人気取」	有 志 6 名	(3)
現場のナマの声を交換～新企画小ネタ研修会～	下 間 茂	(4)
青年部定例研修会に参加して	中 谷 悦 造	(4)
友ヶ島ファミリーハイキング「冒険島の日」	{ 中野 勝 平 なかの あつこ	(5)
オビニオン「そうかい」	辻 本 友 明	(6)
「47人に聞きました！」ミニアンケート		(6)
「ご最真に！」一私のお勧め	藤 田 昌 史	(7)
おめでとう！		(7)
平成8年度上期青年部役員会		(8)
グループだより		(8)
伝言板		(8)

トライ & エラー



青年部部长
大野 裕 康

出雲帰りの神々たちの土産話を聞くひまもあらばこそ、瞬きをする間に霜月は去り、いよいよ極月、括りの月となってしまいました。皆さま方には、日頃より当青年部の活動、運営等につきまして、深いご理解とご協力を頂戴し心よりお礼申し上げます。

年2回発刊のこの「なみせいだより」も今号で3号目となり、出来るだけ多くの方々に登場していただくべく、広報担当者より順次原稿のお願いをさせていただいておりますが、すでに半数にあたる24、5名の先生方に玉稿をお寄せいただきました。

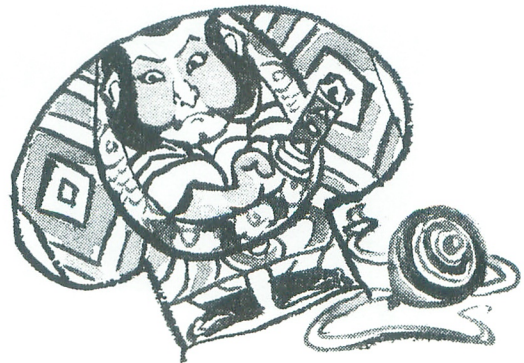
肩肘をはらぬ、フランクな掲示板的な会員報を目指しての創刊でありましたが、伝達、報告というところを超えて、それぞれの人柄や生活の一端を垣間見ることの出来る暖かい「なみせいだより」として、青年部の実体ともいえるものになりつつあるのではと思っております。今後とも一層のご支援をお願いいたします。

諸般の事情にて、少し内容を変更せざるを得なかったものもありましたが、昨年を踏まえての研修や厚生行事も定着化し、新たな企画も加えてのここ半年間ではありました。特に、各人

が日常の業務の中で抱いた疑問、悩み等を持ち寄り、フリートークの形で知恵を出し合う場としての小研修会は、なべて経験の浅い我々にとっては、お互いの気心が知れるに従って、より率直で、かつ有意義な意見交換が図れるようになってきたように思われます。今後も、皆さま方からのご助言をいただきながら、更に構えることの無いリラックスした企画をと考えておりますので、こちらの方もよろしくご協力の程をお願いいたします。

薄明かりが見えたかに思えた景況も、その底は予想以上に深く、暗く、企業体力も著しく低下してきている昨今、我々も様々な意味で、お互いの連携を更に図り、助け合い、この難しい時局に対峙していかなければならないのではないのでしょうか。

これから年末調整等を皮切りに、税繁期に入っていきます。お互い風邪などひかず、ガンバってまいりましょう。



明日には、明日のリスクが生まれてくる。

政治、経済、情報がボーダーレスになってきたのにとどまらず、リスクも、そんな時代になってきました。というのもお茶の間のことから遠くオゾンホールのことまで、私達の暮らしが地球サイズでからみあって動いているからなのです。リスクはもう避けるよりコントロールする時代。だからこそリスクに関するプロフェッショナル住友海上は、より科学的に前向きにリスクに取りくんでいきます。



に前向き。



住友海上

難波支社

〒556 大阪市浪速区難波中1-6-1(難波第一生命ビル6階) (06)648-1151

青年部定期総会

・懇親会に出席して



南 順 治

本年の定期総会は平成8年6月20日道頓堀ホテルにて開催されましたが、終了後、懇親会会場の片隅で楽しく飲んでおりましたところへ紀村先生から急に総会の感想文の依頼を受け、酔った勢いで引き受けてしまいました。後で考えると、こういうことになるのであれば、もう少し真面目に総会に出席しておくべきであったとつくづく思いました。

今回の総会では、青年部規約に関する審議が最も印象に残っております。特に青年部規約の内容について、活発な質疑応答があり、難航しておりましたが、日頃から何かとお付き合いの深い若い先生方ですので、激しい議論の中にも、和気藹々とした独特の雰囲気を感じられ、最終的には全件無事承認可決されました。

それにしましても、青年部の会員資格について第4条の規定では、満50歳以下となっており、税理士業界全体の高齢化を物語っているように思いました。

総会終了後は、沢山のご来賓の方々を迎えて懇親会が催され、さなざまな話題がとび交い、終始にぎやかに親睦が図られていたようです。

今回の幹事の先生方には、大変なご苦労とご尽力があったこととお察し申し上げます。今後とも青年部の行事にはできる限り参加致しますので、よろしくお願い申し上げます。



俳人氣取

短日や少女の声の甲高き

岡 正

蟬螂も枯葉の色となりけり

同

虫の闇わが靴音の夜道ゆく

木村 守夫

ネオン街出て月光を浴びにけり

同

ほ、ばりし葡萄に皓齒染まりけり

平安座佐知子

子のはしゃぐデイズニールンド秋の晴

同

稲光り玻璃窓多きわが暮し

辻本 友明

紅葉下より四駆車現はるる

同

洪滞のサイドミラーに秋の蝶

檜垣 典仁

鳳仙花風渡るたび弾けけり

同

忘れ去ることに決して梨を食む

大野 裕康

宿酔の醒めざるま、や土瓶蒸

同

現場のナマの声を交換

～新企画小ネタ研修会～

青年部定例研修会

に参加して



下 間 茂



中 谷 悦 造

平成8年7月15日（月）かんぽセンターにおいて、会員17名参加のもと青年部研修会を開催しました。

当日は、会員先生方からご提案いただいた沢山の“ネタ”から、「MAS業務の取り組み方」「監査役任期3年になったことによる役員変更登記のうまいやり方」「自計化への取り組み方」「所得税法64条の税務事例」などのネタについて活発な意見交換ができ、《何かひとつでも参考又はヒントなりを持ち帰っていただきたい》という当初の目論見は、ある程度達成できたものと自負しております。

何分はじめての試みでもあり、ご批判等多々あるかも分かりませんが、“青年部ならではの研修会”として今後も継続してゆきたいと考えております。

研修会終了後のビアパーティ（三千円ポッキリ）にも多数参加していただき、和気あいあいのうちに散会となったことを申し添えます。

最後になりましたが、沢山の会員先生方に多大なご協力をいただき、この場を借りてお礼申し上げます。

去る、10月7日にかんぽセンターで開催されました青年部主催の研修会に私も、青年部の一員として参加させていただきました。

当日は、第1部で津村浪速税務署署長が「税務調査は世につれ・・・」という題で、署長が今までに経験されてきた様々な体験談を交えながら講演をしていただきましたが、“税務調査”というものは、その時代時代の経済社会の舞台裏での活躍ではあるが、その反面その時代の経済社会の最前線を突き進んでいかなければならないものであること、中でも、〈資料調査課〉は常に、税務調査の最前に立ち、その後の税務調査の“開拓指導的立場”にあることがよくわかり大変印象に残りました。

また、第2部の「小ネタ研修会パートⅡ」では、「OA機器の保守契約はどうしていますか」というテーマに特に関心が持てました。私の事務所でもエプソンのオフコンを活用しておりますが、保守料については、常々節減できないものかと思っておりました。当日は、竹田先生はじめ多くの先生方大変参考になるご意見を聞かせていただき、今後役立てたいと考えております。

最後になりましたが、今回の研修会を今から楽しみにしています。



外資系の

(生命保険・ガン保険・入院保険)

保険コンサルタントです。

長谷 裕代

TEL: 06-243-6649

alic アリコ ジャパン
アメリカン ライフ インシュアランス カンパニー

友ヶ島ファミリーハイキング “冒険島の日”

中野 勝平 (10才)

ぼくは行きの電車で、お父さんにいろんな人が来ると言われて、ちょっときんちょうした。でもいい人ばかりだったので安心した。

船の中で、最初はけしきをながめていたけど、だんだんたいくつになってきたので妹と二人で、遊んでいた。20分ぐらいたってやっと冒険島についた。船を出てすぐの所に公園があった。それからちょっとたってから、やっと出発だ、最初は坂道ばかりだったのでしんどかった。でも、もうちょっとでおべんとうが食べられるときいていたのががんばれた。そして…やっとなんがんのおべんとうだ。とてもおいしかった。そしてそのあとでくじ引きをやってぼくは、いらない物ばかり当たったのでくやしかった。そしてこれからがほんばんだという時に雨がふってきたからぼくはがっかりしたけどレインコートをもっていたので安心した。そして出発したのはいいけどまたアップダウンがはげしかったのでしんどかった。とうだいへ行って大きな「外国船」(たぶん)を見てびっくりして下におちていたしかのふんをさわってしまった「おえ!」。そして帰りの船がすごくゆれたのでくわしく語る。

きゅうりゅうすべりのすごいスピードでおりの時のような感じですごくはくりよくがあった。それともう一つぼくは空をとびたいといつも思っているけど船にのっているとちゅうでなみのせいで空をとんだようなかんじがしてはきそうになったのでもう空はとびたくないと思った。

そしてもうこの島とおわかれかと思った時に外を見たらとうだいが光っていた。



中野孝治先生、長男勝平君
長女温子ちゃん

なかの あつこ (7才)

あつこは、おもったけど、ほうけんじまのかえりみちすごくふねがゆれて、あつこはすごくいやだったけどたのしかった。

わたしは、いきすごくでんしゃにのってつかれたけどしゅうてんまでのってすごかつかれた。そしてさかをのぼってつかれてやっとなつておべんとうをたべてそのあとくじきもしておもしろかった。



オピニオン

「そうかい」



辻 本 友 明

青年部規約整備後はじめての総会から数ヶ月の時間が過ぎました。ここ数年来、青年部のメンバーも増加傾向にあり、アクティブメンバーの拡充もあり、ますますの隆盛が期待できていると思っております。しかし、残念ながら青年部には定年という制約があり、将来的にはその数も流動的であります。この時期を捕らえ、足元を固めつつ、次世代またその次へと良き伝統を継承されてゆくことを大いに希望しております。そして、黎明期から「次」への発展を念じております。

我々税理士は、税理士法に基づき税理士会への加入が義務づけられております。そして、その基盤は、各支部に所属しその中で登録、活動してゆきます。それゆえ支部の活動については、接する機会も多く常に目を向けられ

ていると思います。一方、その集合体である単位会（我々は近畿税理士会）・日本税理士会連合会における活動については、新聞等で情報を得る程度でややもすると別世界の感じがする事は否めません。ご案内の通り、近税会においても毎年総会が開催されております。しかし、それに参加されている青年部の先生は僅かだと思います。

「総会？」・「そうかい・そうかい」とならず、毎年5・6月は、“浪速支部青年部総会”“浪速支部総会”“近畿税理士会総会”の三総会をワンセットと考えて戴き、“総会”・“壮快”・“爽快”のリズムで是非参加、活動しようではありませんか。また、わが青年部の「総会」につきましても、他の総会とは違ったメリハリのある中にもユニークな企画・運営を期待しております。

47人に聞きました！

ミニアンケート

(平成8年7月1日実施)
回答者35名

1 血液型は

A 型	13名
B 型	11名
O 型	7名
AB 型	4名

3 健康対策について

規則的な食事・睡眠(安静)	11名
散策・ウォーキング・ジョギング	7名
スポーツクラブ	2名
水泳	2名
野球	1名
テニス	1名
ビタミン剤	1名
ゴルフ	1名
カラオケ	1名
らっきよを食する	1名
特になし	7名

2 休日の過ごし方 (複数回答)

家族と過ごす	10名
ぶらぶら出掛ける(ショッピング)	7名
テレビ観戦・ゴロ寝	7名
野球・ゴルフ他スポーツ	6名
園芸	2名
雑用のかたづけ	2名
勉強・読書	2名
その他	4名

4 年間読書冊数

読書はしない	8名
10冊未満	7名
10冊	7名
12冊	5名
30冊	3名
30冊超200冊未満	3名
200冊以上	2名

ご最眞に！ — 私のお勧め —

おでん

「片男波」



藤田昌史

今回は、藤田昌史がよく行くお店を紹介させていただきます。近頃グルメブームとか色々言われていますが、うちのおふくろは料理が上手ではなく、また男兄弟3人の家庭に育ったこともありまして、ハンバーグ、トンカツ、鳥肉の醤油炒めを3日毎に食べさせられていました。また高校時代は三田学園で寮生活を3年間経験し、その食事でも栄養と量さえあればいいという感じでして、朝は飯とみそ汁だけ、昼と夜はおかずが二品付くのですが、味の方はとんでもなくまずく、特に夜はクラブ活動が終わり午後8時頃に食事をするのですが、給仕のおばちゃんは午後4時には夕食を作り終え、さっさと帰ってしまうので、冬になるとカチンコチンに固まった飯（もちろん、ジャーもレンジもありません）をがつつと食べていました。したがって、そんな私が高級料亭や割烹の味が分かるグルメのはずがなく、一緒に食事をしに行った友人が、「これはええ肉やない」とか、「この魚は養殖や」とか言う度に、「男はぐちゃぐちゃ言わんと、出されたもんをうまいうまい言うて食わなあかんのじゃ」と言ってまいりました。

まあ、こんなことを書いている人間がどんな店を紹介するんやと思われることでしょうが、今回私が紹介するお店は、おでん屋さんであります。もともと京橋に生まれ育った私は、おでんと言えば関東煮でありまして、小さい頃はチクワや卵がこげ茶色のものをおでんだと思ってまいりました。しかし、「片男波」で食べるおでんは鳥ガラでダシを取られたまことに上品な味であり、一番最初に白いチクワ（こげ茶色ではないのですが）を出された時は、「おいおい、こんなん味付いてんのか。俺が一見さんやと思て今入れたばかりのチクワを出して来たんとちゃうか。」というような感想でしたが、食べてみるとしっかり味があり、また菌ごたえもよく、うまい。そして、別の鍋でおでんよりも濃いめに煮込んだスジ肉も最高に美味。また、マスターが、人生経験豊かで話をしていると勉強させられる事も多く、やたらと落ち着く店です。

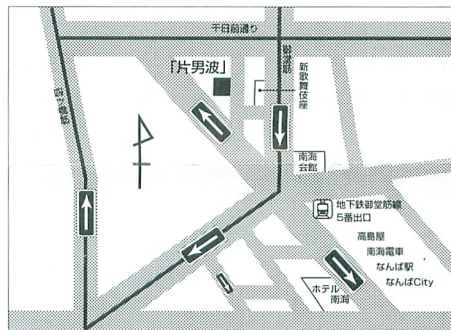
一品料理も多くあります。予算は飲み食いする量によって色々ですが一人二千円から三千円くらいです。

場所は新歌舞伎座の南筋を曲がった突き当たりの店です。

《メニュー例》

- ・ おでん チクワ 百円から
- ねぎトロ 五百円まで
- ・ 一品料理 三百円
- ・ 飲み物は冷酒以外 全部 五百円です。

どうか皆様お気軽に立ち寄ってみて下さい。



大阪市中央区難波4-5-7

TEL 06(631)5588

営業時間 PM5:00～11:00

定休日 日曜、祝日

◎次回は内海清次先生です。 乞うご期待！

おめでとう!!

平成8年3月14日

作花 弘美 先生

長男 和輝 くん 誕生

「子供ももうすぐ9カ月になります。つかまり立ちが出来るようになったので、危なっかしくて目が離せません。この小さな恋人と格闘している毎日です…」

(作花氏言)

平成8年度上期青年部役員会

第1回

日時：H8.9.6 場所：浪速納税協会2階

議題：1.上期事業計画
2.研修会開催の件

第2回

日時：H8.11.1 場所：かんぽセンター5階

議題：1.活動報告と反省
2.冬季総会、懇親会の件

グループだより

厚生・事業グループ

- ・H8. 9.17 秋のファミリー参加行事について ホテル南海 2F レストラン 出席者9名
- ・H8. 9.26 「友ヶ島ファミリーハイキング」の件について 大野裕康事務所 出席者7名
- ・H8.10.18 「友ヶ島ファミリーハイキング」最終打合せ 大野裕康事務所 出席者8名
- ・H8.10.26 「友ヶ島ファミリーハイキング」開催 友ヶ島 参加者39名 大人24名、子供15名

研修グループ

- ・H8. 7.15 「小ネタ研修会」 かんぽセンター 5F 出席者17名
- ・H8. 9.13 「定例研修会」開催時期等の打合せ ホテル南海 2F レストラン 出席者4名
- ・H8.10. 3 「定例研修会」運営打合せ ホテル南海 2F レストラン 出席者4名
- ・H8.10. 7 「定例研修会」開催 かんぽセンター 5F 出席者27名

広報グループ

- ・H8.10.11 “なみせいだより”第3号準備会議 相撲茶屋 江戸沢 出席者6名
- ・H8.11. 1 “なみせいだより”第3号編集会議 かんぽセンター 出席者6名
- ・H8.11.13 “なみせいだより”第3号校正会議Ⅰ 大野裕康事務所 出席者5名
- ・H8.11.20 “なみせいだより”第3号校正会議Ⅱ 大野裕康事務所 出席者7名

総務グループ

- ・H8.10.30 「冬季総会」の運営について 中谷裕之事務所 出席者4名
- ・H8.11.21 「冬季総会」開催の打合せ 大野裕康事務所 出席者4名

伝言板

《ご寄付のお礼とご報告》

平素より当青年部の運営、活動等につきましては、深いご理解とお力添えを賜わり誠にありがとうございます。

前第2号の本紙上に於きまして当青年部運営寄付金のご協力をお願いいたしましたところ、現在までに6名の先輩先生方も含め33名のみなさま方より総計390,000円のご厚志を頂戴いたしました。ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

この後も、いろいろとご意見等いただきながら諸事進めてまいりますので変わりがありません。ご支援の程お願い申し上げます。

《会員異動(前号編集以降)》

入 会：和田正宏 元町1-5-7 ナンバプラザビル5F ☎634-3343 FAX634-3345

■編集後記

早いもので、今年も残すところあと僅かとなりました。「なみせいだより」も第3号の発刊となり、編集作業も何とかサマになってきたような気がします。

今年1年間を振り返り、はたして去年より前進しているのか?自問自答してはみるのですが…。

“終り良ければすべて良し”と言えるように、残りの日々を全力投球し、より良い1997年を迎えたいものです。

(白川勝巳 記)